

【高等学校用】

令和7年度学校評価 計画

様式1 (高等学校)

達成度(評価)

A:十分達成できている C:やや不十分である
B:おおむね達成できている D:不十分である

学校名	佐賀県立唐津南高等学校
-----	-------------

1 前年度 評価結果の概要（簡潔に）	・専門教科に関する技術検定試験の合格率が低かった。 ・基礎学力向上のために小テストを実施したが、事前学習の習慣が身に付かなかった。 ・自転車通学時の事故が5件発生した。
-----------------------	--

2 SAGAスクール・ミッション 学校教育目標	○農業科と家庭科を併置する専門高校として、農業と家庭の専門的な知識・技術の習得を通じて、関連産業を担うスペシャリスト（職業人）を育成する。 ○産学官との連携を図り地域貢献を実践することで、唐津に根ざした「開かれた学校づくり」を目指す。
----------------------------	--

3 スクール・ポリシー	アドミッション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	グラデュエーション・ポリシー	4 本年度の重点目標
	○農業や食品、生活に関する産業（しごと）に興味や関心があるひと（進路意欲） ○農業や食品、生活に関する課題に興味や関心があるひと（学習意欲） ○地域の発展や活性化に貢献したいひと（地域貢献） ○地域との交流に積極的に参加したいひと（コミュニケーション力）	○体験から学ぶ体験型学習による専門教育の充実 ○農業科と家庭科の横断的な学びの導入（生物活用、課題研究など） ○産学官と連携した探究学習（課題研究）を通した地域課題の解決 ○関連産業の魅力を理解するための多様な外部講師授業の充実 ○地域社会とのつながりを深める交流事業の導入（販売会、農業セミナー、保育交流など）	○専門的な知識・技術を通じて、社会の変化に柔軟に対応し、社会を生き抜く力を育成する。 ○自他を認め、協働して課題解決を目指すことのできる人材を育成する。 ○関連産業を担うスペシャリストとして、地域社会の発展に貢献できる人材を育成する。 ○産学官との連携を通した地域とのつながりにより、地域を支える	

5 重点取組内容・成果指標				中間評価		最終評価				主な担当者	
(1)共通評価項目											
重点取組			具体的取組	中間評価		最終評価		学校関係者評価			
評価項目	取組内容	成果指標 (数値目標)		進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言		
●学力の向上	○専門的な知識・技術の向上	○卒業までに3級以上の資格を3つ以上取得した生徒95%以上 ○日本農業技術検定3級の合格者70%以上 ○家庭科(被服製作・食物調理)技術検定の合格者100%		・		・			・		
	○基礎学力の向上と家庭学習の習慣化	○朝の小テスト(国語・英語・数学)の平均点が80点以上 ○「朝の小テストが学力向上につながった」と答えた生徒80%以上、教職員70%以上								・事前指導で実施するテスト範囲の宿題を確実にを行い、家庭学習を習慣化させる。 ・授業内でも部分的に小テストための指導を実施し、自主学習の足掛かりとする。	
●心の教育	●生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○「地域貢献活動等を通して、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付けた」と答えた生徒80%以上		・		・			・		
	●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実	○いじめ重大事案件数0件 ○「学校はいじめの撲滅や生徒の悩みに対応したり、命の大切さを学ぶ教育をしていると思う」と答えた生徒85%以上								・いじめに関するアンケートを年間に2回実施する。 ・いじめの覚知後は迅速に事実確認を行い、対策委員会を開催して組織的に対応する。	
●健康・体づくり	●「望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成」	●「健康に良い食事をしている」生徒80%以上		・		・			・		
	●「安全に関する資質・能力の育成」	●生徒の交通事故を0(ゼロ)にする								・定期的に自転車点検を実施し、自転車の整備状況を指導する。 ・交通安全講話を実施し、交通安全ルールの規範意識を向上させる。	
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。 ●年間20日の年次休暇のうち、職員1人当たりの年次休暇の取得日数14日以上		・		・			・		
●特別支援教育の充実	○特別支援教育に関する教員の知識・技術と意識の向上	○「特別支援教育に関する知識・技術及び意識が向上した」と答えた教員80%以上		・		・			・		
(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目											
重点取組			具体的取組	中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者	
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)		進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言		
○学校魅力化プロジェクト	○唐津に根ざした「開かれた学校づくり」	○「地域の魅力を発見し、地域に貢献したいという気持ちが高まった」と考える生徒80%以上 ○「自分の学校を中学生に進めたい」と考える生徒90%以上		・		・			・		
○学校情報の発信	○校外への情報発信に努め、開かれた学校づくりに取り組む	★県外からの入学者数1人以上		・		・			・		
○地域産業への貢献	○地域の関連産業を担うスペシャリストを育成する	○「佐賀県に誇りや愛着を感じる」と答えた生徒80%以上 ○県内就職率(3年生)60%以上		・		・			・		

●…県共通 ○…学校独自 ◎…志と誇りを高める教育 ★…唯一無二の誇り高き学校づくり